

数学

(数学Ⅱ)

発 行 者			教科書の記号	判型	総ページ数	検定済年
番号	名 称	略 称	番 号			
2	東京書籍	東書	数Ⅱ 701 ◆	A 5	280	令和3年
2	東京書籍	東書	数Ⅱ 702 ◆	A 5	278	
7	実教出版	実教	数Ⅱ 703 ◆	A 5	254	
7	実教出版	実教	数Ⅱ 704 ◆	A 5	238	
7	実教出版	実教	数Ⅱ 705 ◆	B 5	204	
61	新興出版社啓林館	啓林館	数Ⅱ 706 ◆	A 5	260	
61	新興出版社啓林館	啓林館	数Ⅱ 707 ◆	A 5	242	
61	新興出版社啓林館	啓林館	数Ⅱ 708 ◆	A 5	258	
104	数研出版	数研	数Ⅱ 709 ◆	A 5	286	
104	数研出版	数研	数Ⅱ 710 ◆	A 5	262	
104	数研出版	数研	数Ⅱ 711 ◆	A 5	250	
104	数研出版	数研	数Ⅱ 712 ◆	A 5	246	
104	数研出版	数研	数Ⅱ 713 ◆	A 5	294	
183	第一学習社	第一	数Ⅱ 714 ◆ 数Ⅱ 715 ◆	B 5 B 5	238 18	

※ 「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

数学Ⅱ							冊数	15冊
発行者の略称・教科書の番号	東書701 啓林館708 第一714・715	東書702 数研709	実教703 数研710	実教704 数研711	実教705 数研712	啓林館706 数研713	啓林館707	

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【数学の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【数学Ⅱの目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
- (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【数学Ⅱの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>各領域について、数学的活動を通して、その有用性を認識するとともに、「ア 知識及び技能」「イ 思考力、判断力、表現力等」のそれぞれについて、次の事項を指導する。</p> <p>(1) いろいろな式</p> <p>ア</p> <p>(ア) 三次の乗法公式及び因数分解の理解と計算</p> <p>(イ) 多項式の除法や分数式の四則計算</p> <p>(ウ) 数を複素数まで拡張する意義の理解と計算</p> <p>(エ) 二次方程式の解の種類判別及び解と係数の関係についての理解</p> <p>(オ) 因数定理の理解と高次方程式への利用</p> <p>イ</p> <p>(ア) 式の計算方法を既習事項と関連付けて考察</p> <p>(イ) 等式や不等式の証明</p> <p>(ウ) 日常の事象を数学的に捉え、方程式を問題解決に利用</p>	<p>(1) 内容の(5)のアの(ア)については、三次までの関数を中心に扱い、アの(ウ)については、二次までの関数を中心に扱うものとする。また、微分係数や導関数を求める際に必要となる極限については、直観的に理解させるように扱うものとする。</p>

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>(2) 図形と方程式</p> <p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 平面上の内分点、外分点の位置や二点間の距離 (イ) 直線や円の方程式 (ウ) 軌跡 (エ) 不等式の表す領域 <p>イ</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 図形の性質や位置関係の考察 (イ) 数量と図形との関係などに着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、問題解決に活用したり、解決過程を振り返って考察すること <p>(3) 指数関数・対数関数</p> <p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 指数の有理数への拡張とその計算 (イ) 指数関数の値の変化やグラフの特徴 (ウ) 対数の意味と性質の理解と計算 (エ) 対数関数の値の変化やグラフの特徴 <p>イ</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 指数と対数を相互に関連付けて考察 (イ) 指数関数及び対数関数の式とグラフの関係について考察 (ウ) 二つの数量関係に着目し、事象を数学的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って考察すること。 <p>(4) 三角関数</p> <p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 一般角まで拡張する意義や弧度法の理解 (イ) 値の変化やグラフの特徴 (ウ) 相互関係などの基本的性質の理解 (エ) 加法定理や2倍角の公式、合成の理解 <p>イ</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 性質の考察と新たな性質を導く (イ) 式とグラフの関係の考察 (ウ) 二つの数量関係に着目し、事象を数学的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って考察すること。 <p>(5) 微分・積分の考え</p> <p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 微分係数や導関数の理解 (イ) グラフの概形 (ウ) 不定積分・定積分の理解 <p>イ</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 関数と導関数との関係 (イ) 関数の局所的な変化に着目し、事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察 (ウ) 積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積 	

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査項目		対象の根拠（目標等との関連）	数値データの単位
a	各領域のページ数及びその割合	教科 第2款「各教科」第1 数学 I 1 目標	ページ %
b	生活と関連付けている項目・題材の箇所数	教科 第3款「指導計画の作成と内容の取扱い」	個
c	発展的な題材の箇所数	教科 第3款「指導計画の作成と内容の取扱い」	個

イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項のb及びcとの関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

b 生活と関連付けている項目・題材

- ・ 日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材
- ・ コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材

c 発展的な題材

<その他>

- * 防災や、自然災害の扱い
- * オリンピック、パラリンピックの扱い

② 調査対象事項を設定した理由等

学習指導要領では、数学的な見方・考え方を働かせながら、日常の事象や社会の事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決し、学習の過程を振り返り、概念を形成するなどの学習の充実を図ることが求められており、内容を生活と関連付け、具体的な事象の考察に活用すること及び必要に応じて、コンピュータや情報通信ネットワークを適切に活用し、学習の効果を高めるようにすることとされているため、生活と関連付けている項目・題材について調査する。

学習指導要領に、内容の範囲や程度等を示す事項は、当該科目を履修する全ての生徒に対して指導するものとする内容の範囲を示したものであり、学校において必要がある場合には、この事項にかかわらず指導することができるため、発展的な内容を取り上げている箇所について調査する。

* 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。

* 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫
- ② デジタルコンテンツの扱い
- ③ ユニバーサルデザインの視点
- ④ コラム・資料・トピックスの扱い方
- ⑤ 視覚的資料（写真、図・イラスト、グラフ、表など）
- ⑥ 定理や公式等
- ⑦ ゴシック等の用語
- ⑧ 編集上の工夫・その他

「別紙1」【(1)内容 ア 調査研究の総括表】(数学Ⅱ)

調査項目	a										b		c	(全体のページ数)		
	いろいろな式	図形と方程式	指数関数・対数関数	三角関数	微分・積分の考え	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材	発展的な題材を取り上げて								
発行者	教科書番号	教科書名	ページ	%	ページ	%	ページ	%	ページ	%	ページ	%	個	個	個	
東書	701	数学Ⅱ Advanced	67	23.9	58	20.7	38	13.6	51	18.2	68	24.3	19	0	6	280
東書	702	数学Ⅱ Standard	63	22.7	54	19.4	41	14.7	44	15.8	60	21.6	20	2	1	278
実教	703	数学Ⅱ Progress	61	24	52	20.5	37	14.6	43	16.9	58	22.8	18	1	3	254
実教	704	新編数学Ⅱ	60	25.2	52	21.8	34	14.3	43	18.1	48	20.2	25	1	1	238
実教	705	高校数学Ⅱ	44	21.6	53	26.0	33	16.2	32	15.7	43	21.1	23	0	1	204
啓林館	706	数学Ⅱ	61	23.5	56	21.5	39	15.0	47	18.1	53	20.4	18	3	3	260
啓林館	707	新編 数学Ⅱ	59	24.4	53	21.9	36	14.9	43	17.8	47	19.4	27	0	0	242
啓林館	708	深進 数学Ⅱ	64	24.8	56	21.7	40	15.5	44	17.1	52	20.2	20	2	5	258
数研	709	数学Ⅱ	73	25.5	60	21.0	39	13.6	53	18.5	67	23.4	24	1	4	286
数研	710	高等学校 数学Ⅱ	68	26	53	20.2	35	13.4	46	17.6	55	21.0	16	2	2	262
数研	711	新編 数学Ⅱ	66	26.4	51	20.4	38	15.2	48	19.2	52	20.8	19	2	2	250
数研	712	最新 数学Ⅱ	59	24	55	22.4	42	17.1	44	17.9	50	20.3	15	0	1	246
数研	713	NEXT 数学Ⅱ	73	24.8	62	21.1	41	13.9	55	18.7	63	21.4	18	1	3	294
第一	714 715	新編数学Ⅱ 新編数学Ⅱサポートブック	65	25.4	55	21.5	40	15.6	49	19.1	52	20.3	11	1	1	256
平均値			63.1	26.2	55.0	22.9	38.1	15.8	45.9	19.1	54.9	22.8	19.5	1.1	2.4	240.5

・全体のページ数は、巻頭・巻末資料を含めて数えている。

・aの各単元のページ数において、単元最初の扉ページがある場合には、そのページも含めている。また、割合については、全体のページ数に対する単元のページ数の割合を小数第2位を四捨五入した値である。

・bの「日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材」は、生活を題材にした例、例題、問題や関連付けた項目等を数えた。

・bの「コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材」は、コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用した項目や題材等を数えた。

・cの「発展的な題材を取り上げている箇所数」は、学習指導要領で扱う内容以外の発展的な内容について扱っている題材・項目等を数えた。

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 b 生活と関連付けている項目・題材の内容】(数学Ⅱ)

発行者	教科書 番号	教科書名	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材
東書	701	数学Ⅱ Advanced	①紙/バックを作る : いろいろな式(P62) 1 ②線形計画法(最大利益を得る製造計画) : 図形と方程式(P112) 1 ③生活の中の正弦曲線(袖と身ごろの接合部分) : 三角関数(P136) 1 ④音と正弦曲線(オシロスコープで音叉の音をあらわしたもの) : 三角関数(P156) 1 ⑤微生物の分裂 : 指数関数・対数関数(P157) 1 ⑥音の強さ : 指数関数・対数関数(P157) 1 ⑦月までの距離と紙の厚さ : 指数関数・対数関数(P167) 1 ⑧ガラス板を通り抜ける光の強さ : 指数関数・対数関数(P183) 1 ⑨水のろ過 : 指数関数・対数関数(P183) 1 ⑩微生物の分裂 : 指数関数・対数関数(P186) 1 ⑪星の等級と対数 : 指数関数・対数関数(P188) 1 ⑫ボール(物体)の落下・投げ上げ等 : 微分・積分の考え(P189) 1 ⑬ボール(物体)の落下・投げ上げ等 : 微分・積分の考え(P190) 1 ⑭ボール(物体)の落下・投げ上げ等 : 微分・積分の考え(P190) 1 ⑮ボール(物体)の落下・投げ上げ等 : 微分・積分の考え(P192) 1 ⑯ボール(物体)の落下・投げ上げ等 : 微分・積分の考え(P200) 1 ⑰厚紙で作製する箱の容積の最大値 : 微分・積分の考え(P214) 1 ⑱厚紙で作製する箱の容積の最大値 : 微分・積分の考え(P219) 1 ⑲宅配便で送る荷物の体積 : 微分・積分の考え(P246) 1 (19)	(0)
東書	702	数学Ⅱ Standard	①つり橋のメインケーブルや国立代々木競技場の描く曲線 : 指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ②箱・容器の変形 : いろいろな式(P47) 1 ③箱・容器の変形 : いろいろな式(P65) 1 ④スポーツ選手の栄養補給ドリンク(線形計画法) : 図形と方程式(P116) 1 ⑤観覧車等の回転 : 三角関数(P118-P119) 1 ⑥観覧車等の回転 : 三角関数(P120) 1 ⑦弦の長さと言音の高さの関係 : 指数関数・対数関数(P160) 1 ⑧微生物の分裂 : 指数関数・対数関数(P189) 1 ⑨星の等級と対数 : 指数関数・対数関数(P193) 1 ⑩地球と太陽の距離 : 指数関数・対数関数(P194) 1 ⑪ガラス板を通り抜ける光の強さ : 指数関数・対数関数(P195) 1 ⑫いつの時代のもの?(炭素14による年代測定) : 指数関数・対数関数(P196-P197) 1 ⑬スキー競技のジャンプやボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P198-P199) 1 ⑭ボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P200) 1 ⑮ボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P200) 1 ⑯ボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P204-P205) 1 ⑰厚紙で作製する箱の容積の最大値 : 微分・積分の考え(P223) 1 ⑱2つの塔が同じ高さに見える場所 : 図形と方程式(P254-P255) 1 ⑲樹齢の推測 : 指数関数・対数関数(P256-P257) 1 ⑳数学で社会を分析する(収入と消費、チラン配布数と集客数等) : いろいろな式(P264-P265) 1 (20)	① $y=\sin(mx)+\sin(nx)$ のグラフは?(グラフ作成ツール) : 三角関数(P158-P159) 1 ②関数のグラフと導関数の関係(グラフ表示ソフト) : 微分・積分の考え(P260-P261) 1

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 b 生活と関連付けている項目・題材の内容】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材
実教	703	数学Ⅱ Progress	①月食(太陽光による地球の影と月の満ち欠け) : 図形と方程式(表紙見返し) 1 ②奈川渡ダム・安曇発電所(電圧の変動の様子) : 三角関数(表紙見返し) 1 ③波照間島から見た天の川(星の明るさ) : 指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ④山梨リニア実験線(瞬間の速さ) : 微分・積分の考え(表紙見返し) 1 ⑤厚紙から最大容積の箱を作る : いろいろな式(P53) 1 ⑥線形計画法(生産される製品による最大利益等) : 図形と方程式(P103) 1 ⑦線形計画法(生産される製品による最大利益等) : 図形と方程式(P104) 1 ⑧時計の針の回転運動 : 三角関数(P108) 1 ⑨音叉を叩いたときの音をオシロスコープで観察 : 三角関数(P144) 1 ⑩ガラス板の枚数とそのガラス板を通過する光の量 : 指数関数・対数関数(P170) 1 ⑪バクテリアの増殖 : 指数関数・対数関数(P170) 1 ⑫工場の排水とろ過装置 : 指数関数・対数関数(P174) 1 ⑬ボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P176) 1 ⑭ボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P177) 1 ⑮ボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P185) 1 ⑯厚紙で作製する箱の容積の最大値 : 微分・積分の考え(P199) 1 ⑰電子体温計、電力量計 : 微分・積分の考え(P228) 1 ⑱バクテリアの増殖 : 指数関数・対数関数(P233) 1 (18)	①三角関数のグラフとコンピュータ : 三角関数(P234) 1 (1)
実教	704	新編数学Ⅱ	①函館の夜景(家庭に送られる交流の電圧) : 三角関数(表紙見返し) 1 ②フルートの演奏(音の大きさ) : 指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ③太平洋から昇る朝日(直線や円) : 図形と方程式(表紙見返し) 1 ④会社の利益 : いろいろな式(P53) 1 ⑤CTと連立方程式 : いろいろな式(P58) 1 ⑥斜張橋 : 図形と方程式(P59) 1 ⑦新幹線の駅間の距離 : 図形と方程式(P60) 1 ⑧線形計画法(最大利益を得る製造量) : 図形と方程式(P105) 1 ⑨道路の曲線半径 : 図形と方程式(P106) 1 ⑩同じ高さに見える建物 : 図形と方程式(P106) 1 ⑪虹(光の波長の違いによる色) : 三角関数(P107) 1 ⑫観覧車 : 三角関数(P108) 1 ⑬その形の正弦曲線 : 三角関数(P144) 1 ⑭画像の加工と三角関数 : 三角関数(P144) 1 ⑮銀河と地球との距離を表現 : 指数関数・対数関数(P145) 1 ⑯微生物の増殖 : 指数関数・対数関数(P173) 1 ⑰隣り合う音の高さ : 指数関数・対数関数(P174) 1 ⑱星の明るさと対数 : 指数関数・対数関数(P174) 1 ⑲ロケットの打ち上げ : 微分・積分の考え(P175) 1 ⑳厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P194) 1 ㉑厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P194) 1 ㉒商品の売上個数、農作物の平均費用 : いろいろな式・指数関数・対数関数(P221) 1 ㉓厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P222) 1 ㉔線形計画法(最大利益を得る製造量、ギフトセット) : 図形と方程式(P223) 1 ㉕音の大きさ・うなり : 三角関数(P224) 1 (25)	①CTと連立方程式 : いろいろな式(P58) 1 (1)

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 b 生活と関連付けている項目・題材の内容】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材
実教	705	高校数学Ⅱ	①世界一の花時計(円や時計の針の回転) : 三角関数(表紙見返し) 1 ②エッフェル塔(エッフェル塔に見られる指数関数の曲線) : 指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ③コペペ海岸から見た星空(星の等級と明るさの関係) : 指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ④蓋のない箱の容積 : いろいろな式(P36) 1 ⑤船の位置の表し方 : 図形と方程式(P42) 1 ⑥京都市街の道路と座標 : 図形と方程式(P43) 1 ⑦線形計画法(洋菓子店の最大利益を得る商品の製造量) : 図形と方程式(P79) 1 ⑧身の回りにある回転 : 三角関数(P80) 1 ⑨音の高さと楽器の形 : 指数関数・対数関数(P181) 1 ⑩身の回りにある回転(自動車のハンドルや観覧車) : 三角関数(P82) 1 ⑪イースト菌の量と時間の関係 : 指数関数・対数関数(P108) 1 ⑫イースト菌の量と時間の関係 : 指数関数・対数関数(P112) 1 ⑬地球から太陽までの距離 : 指数関数・対数関数(123) 1 ⑭微小な部分 : 微分・積分の考え(P124) 1 ⑮ジェットコースター等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P126) 1 ⑯ジェットコースター等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P127) 1 ⑰ジェットコースター等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P128) 1 ⑱厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P142) 1 ⑲厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P142) 1 ⑳厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P143) 1 ㉑ジェットコースター等の速さと距離の関係 : 微分・積分の考え(P157) 1 ㉒観覧車のゴンドラの高さは? : 三角関数(P162-P163) 1 ㉓紙を切って重ねていくと? : 指数関数・対数関数(P164-P165) 1 (23)	(0)
啓林館	706	数学Ⅱ	①ふた付きの箱の容積 : いろいろな式(P59) 1 ②線形計画法(文化祭で利益を最大にするには 等) : 図形と方程式(P61) 1 ③線形計画法(文化祭で利益を最大にするには 等) : 図形と方程式(P107) 1 ④打ち上げ花火の形 : 図形と方程式(P108) 1 ⑤観覧車のゴンドラ : 三角関数(P109) 1 ⑥高校のグラウンドをフェンスで囲んだ時最大になる角度 : 三角関数(P147) 1 ⑦富士山が見える時間は?(観覧車のゴンドラ) : 三角関数(P148) 1 ⑧太陽光の反射の回数と光が失われる関係 : 指数関数・対数関数(P149) 1 ⑨細胞分裂の時間と個数の関係 : 指数関数・対数関数(P174) 1 ⑩ろ過装置を用いて、除菌回数と残量の菌の個数の関係 : 指数関数・対数関数(P174) 1 ⑪太陽光の反射の回数と光が失われる関係 : 指数関数・対数関数(P177) 1 ⑫人間の感覚と対数(聴覚と視覚の関係) : 指数関数・対数関数(P178) 1 ⑬新幹線のある時刻の速さの関係 : 微分・積分の考え(P179) 1 ⑭厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P199) 1 ⑮厚紙から最大容積の箱を作る : 微分・積分の考え(P199) 1 ⑯新幹線の速さは? : 微分・積分の考え(P224) 1 ⑰東京タワーと東京スカイツリーの位置関係 : 図形と方程式(P226-P227) 1 ⑱惑星の公転周期と太陽からの平均距離 : 指数関数・対数関数(P230-P231) 1 (18)	①コンピュータを用いて図形や軌跡を視覚的に捉える : 図形と方程式(P105) 1 ②花火の概形をコンピュータを用いて描く : 図形と方程式(P108) 1 ③三角関数の最大・最小をコンピュータで描き視覚的に捉える : 三角関数(P129) 1

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 b 生活と関連付けている項目・題材の内容】(数学Ⅱ)

発行者	教科書 番号	教科書名	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材
啓林館	707	新編 数学Ⅱ	①軌跡と領域を利用して配送料を設定 : 図形と方程式(表紙見返し)	1
			②観覧車のゴンドラ : 三角関数(表紙見返し)	1
			③紙を半分に折る回数と厚さの関係 : 指数関数・対数関数(表紙見返し)	1
			④限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(表紙見返し)	1
			⑤合唱に参加するメンバーの選ぶ : いろいろな式(P13)	1
			⑥ある会社の売り上げにおける相乗平均の関係 : いろいろな式(P31)	1
			⑦段ボールで箱を作る : いろいろな式(P35)	1
			⑧宅配業者を頼むのにお得にするには : 図形と方程式(P59)	1
			⑨宅配業者を頼むのにお得にするには : 図形と方程式(P100-P101)	1
			⑩線形計画法(文化祭で販売する人形に無駄なくビーズを使うには) : 図形と方程式(P103)	1
			⑪観覧車のゴンドラが頂上付近にいる時間は? : 三角関数(P105)	1
			⑫観覧車のゴンドラ : 三角関数(P106)	1
			⑬観覧車と三角関数 : 三角関数(P137)	1
			⑭紙を半分に折る回数と厚さの関係 : 指数関数・対数関数(P141)	1
			⑮地球から太陽までの平均距離 : 指数関数・対数関数(P142)	1
			⑯紙の厚み(紙を半分に折る回数と厚さの関係) : 指数関数・対数関数(P167)	1
			⑰バクテリアの増殖(細胞分裂の時間と個数の関係) : 指数関数・対数関数(P168)	1
			⑱預金の年利と対数の関係 : 指数関数と対数関数(P169)	1
			⑲限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P171)	1
			⑳ボール等の物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P172)	1
			㉑ジェットコースターの運動方向 : 微分・積分の考え(P184)	1
			㉒限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P191)	1
			㉓限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P191)	1
			㉔売上の伸び率と相乗平均 : いろいろな式(P212-P213)	1
			㉕配送料を設定しよう : 図形と方程式(P214-P215)	1
			㉖袖の形と三角関数 : 三角関数(P216-P217)	1
			㉗蓋のある箱の容積 : 微分・積分の考え(P218)	1
(27)	(0)			

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 b 生活と関連付けている項目・題材の内容】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材
啓林館	708	深進 数学Ⅱ	①山道歩く時の速度と移動距離の関係：いろいろな式(P6) 1 ②速さと移動距離の関係：いろいろな式(P54) 1 ③壁に立てかけた棒の midpoint の動く軌跡：図形と方程式(P57) 1 ④サッカーのセンターサークルを描く：図形と方程式(P86) 1 ⑤線形計画法(漁港からの輸送コストの最小化)：図形と方程式(P100) 1 ⑥観覧車のゴンドラ：三角関数(P101) 1 ⑦時計の針と角度：三角関数(P102) 1 ⑧観覧車のゴンドラ：三角関数(P135) 1 ⑨音のうなりと三角関数：三角関数(P136) 1 ⑩殿様と家来のご褒美の約束：指数関数・対数関数(P137) 1 ⑪地球から太陽までの平均距離：指数関数・対数関数(P138) 1 ⑫ガラスの通過枚数と光の強さの関係：指数関数・対数関数(P162) 1 ⑬ろ過装置を用いて、除菌回数と残量の菌の個数の関係：指数関数・対数関数(P162) 1 ⑭バクテリアの増殖(細胞分裂の時間と個数の関係)：指数関数・対数関数(P165) 1 ⑮人間の感覚と対数(聴覚と視覚の関係)：指数関数・対数関数(P166) 1 ⑯ボール等の物体の落下運動：微分・積分の考え(P167) 1 ⑰ジェットコースターの運動方向：微分と積分(P178) 1 ⑱限られた材料で最大容積の箱を製作：微分・積分の考え(P185) 1 ⑲限られた材料で最大容積の箱を製作：微分・積分の考え(P185) 1 ⑳垂直な壁に棒を立てかけてできる三角形の面積：いろいろな式(P213) 1 (20)	①コンピュータを用いて図形や軌跡を視覚的に捉える(図形描画ソフト)：図形と方程式(P97) 1 ②関数電卓やコンピュータを用いて、常用対数の値を求める：指数関数・対数関数(P231) 1 (2)
数研	709	数学Ⅱ	①フラクタル(図形を調べる上での複素数の役割)：いろいろな式(表紙見返し) 1 ②軌跡を描くスモーク(演出のための煙)：図形と方程式(表紙見返し) 1 ③最も近いコンビニエンスストア：図形と方程式(表紙見返し) 1 ④水面に広がる波紋：三角関数(表紙見返し) 1 ⑤虹：三角関数(表紙見返し) 1 ⑥ボール等の物体の落下運動：微分・積分の考え(表紙見返し) 1 ⑦遺跡から出土した遺物の年代推定：指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ⑧条件に合うサイズの箱を製作：いろいろな式(P67) 1 ⑨複素数と電子回路、量子力学との関係：いろいろな式(P69) 1 ⑩線形計画法(工場で最大の利益を得るための生産数)：図形と方程式(P121) 1 ⑪時計の針と回転の向きと角度：三角関数(P124) 1 ⑫光の進む速さ：指数関数・対数関数(P174) 1 ⑬バクテリア等の増殖・減少：指数関数・対数関数(P186) 1 ⑭ガラスの通過枚数と光の強さの関係：指数関数・対数関数(P186) 1 ⑮ボール等の物体の落下運動：微分・積分の考え(P192) 1 ⑯限られた材料で最大容積の箱を製作：微分・積分の考え(P216) 1 ⑰線形計画法(工場で最大の利益を得るための生産数)：図形と方程式(P248) 1 ⑱企業の利益を10年間で2倍にするための年間目標：指数関数・対数関数(P249) 1 ⑲最も近いコンビニエンスストア：図形と方程式(P252-P253) 1 ⑳平均音律(音の高さや強さ)：指数関数・対数関数(P256-P257) 1 ㉑速度と定積分：微分・積分の考え(P260-P261) 1 ㉒オンロスコープで見る音の振動現象：三角関数(P262) 1 ㉓平均律(音の高さや強さ)：指数関数・対数関数(P263) 1 ㉔宇宙、天文学：微分・積分の考え(P265) 1 (24)	①関数の周期の予想：三角関数(P254-P255) 1 (1)

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 b 生活と関連付けている項目・題材の内容】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材
数研	710	高等学校 数学Ⅱ	①最も近いコンビニエンスストア・キリンの模様等 : 図形と方程式(表紙見返し) 1 ②線形計画法(利益を得るための生産数) : 図形と方程式(表紙見返し) 1 ③ゲームの得点 : いろいろな式(P36) 1 ④線形計画法(利益を得るための生産数) : 図形と方程式(P112) 1 ⑤時計の針と回転の向きと角度 : 三角関数(P114) 1 ⑥螺旋階段 : 三角関数(P152) 1 ⑦対数螺旋の曲線を描くオウム貝 : 指数関数・対数関数(P153) 1 ⑧光の進む時間 : 指数関数・対数関数(P165) 1 ⑨菌の増殖 : 指数関数・対数関数(P179) 1 ⑩限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P203) 1 ⑪限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P203) 1 ⑫線形計画法(利益を得るための生産数) : 図形と方程式(P233) 1 ⑬企業の利益を10年間で2倍にするための年間目標 : 指数関数・対数関数(P234) 1 ⑭往復にかかった時間と速さ(調和平均) : いろいろな式(P236) 1 ⑮最も近いコンビニエンスストア・キリンの模様等 : 図形と方程式(P238-P239) 1 ⑯宅配便の荷物の最大容積 : 微分・積分の考え(P243) 1 (16)	①グラフ描画ソフトで値を変化したときのグラフ : 三角関数(P135) 1 ②関数の周期の予想 : 三角関数(P240-P241) 1 (2)
数研	711	新編 数学Ⅱ	①水面に広がる波紋や虹 : 三角関数(表紙見返し) 1 ②星の明るさの等級や水質を調べる指標PH : 指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ③車の速度計 : 微分・積分の考え(表紙見返し) 1 ④調和平均(往復にかかった時間) : いろいろな式(P35) 1 ⑤複素数と機械工学・量子力学との関係 : いろいろな式(P36) 1 ⑥線形計画法(工場で最大の利益を得るための生産数等) : 図形と方程式(P109) 1 ⑦三角関数と電波との関連 : 三角関数(P110) 1 ⑧時計の針と回転の向きと角度 : 三角関数(P112) 1 ⑨光の進む時間 : 指数関数・対数関数(P160) 1 ⑩音の大きさ : 指数関数・対数関数(P173) 1 ⑪菌の増殖 : 指数関数・対数関数(P174) 1 ⑫物体の落下運動 : 微分・積分の考え(P190) 1 ⑬限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P198) 1 ⑭限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P198) 1 ⑮線形計画法(工場で最大の利益を得るための生産数等) : 図形と方程式(P223) 1 ⑯企業の利益を10年間で2倍にするための年間目標 : 指数関数・対数関数(P225) 1 ⑰平均音律(音の高さや強さ) : 指数関数・対数関数(P232-P233) 1 ⑱限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P234) 1 ⑲フルマラソンの距離 : 図形と方程式(P241) 1 (19)	①グラフ描画ソフトで値を変化したときのグラフ : 三角関数(P223) 1 ②関数の周期の予想 : 三角関数(P231) 1 (2)

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 b 生活と関連付けている項目・題材の内容】(数学Ⅱ)

発行者	教科書 番号	教科書名	日常の事象や社会の事象を扱っている項目・題材	コンピュータや情報通信ネットワークなどを扱っている項目・題材
数研	712	最新 数学Ⅱ	①水面に広がる波紋や虹 : 三角関数(表紙見返し) 1 ②前日の2倍の金額を積み立て貯金 : 指数関数・対数関数(表紙見返し) 1 ③線形計画法(文化祭で最大の売上をあげるための菓子の製造数) : 図形と方程式(P58-P59) 1 ④オンスコープで見る音の振動現象 : 三角関数(P106-P107) 1 ⑤時計の針と回転の向きと角度 : 三角関数(P108) 1 ⑥新聞紙を折った回数と厚さ : 指数関数・対数関数(P142-P143) 1 ⑦星の明るさの等級 : 指数関数・対数関数(P161) 1 ⑧バクテリアの増殖 : 指数関数・対数関数(P173) 1 ⑨限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P193) 1 ⑩限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P193) 1 ⑪瞬間の速さと微分係数(車の速度計) : 微分・積分の考え(P197) 1 ⑫調和平均(往復にかかった時間) : いろいろな式(P218) 1 ⑬線形計画法(文化祭で最大の売上をあげるための菓子の製造数) : 図形と方程式(P220-P221) 1 ⑭オンスコープで見る音の振動現象 : 三角関数(P222-P223) 1 ⑮音の高さや強さ : 指数関数・対数関数(P224-P225) 1 (15)	(0)
数研	713	NEXT 数学Ⅱ	①水面に広がる波紋 : 三角関数(表紙見返し) 1 ②複素数と交流電流との関係 : いろいろな式(P42) 1 ③条件に合うサイズの箱を製作 : いろいろな式(P71) 1 ④線形計画法(工場で最大の利益を得るための生産数 等) : 図形と方程式(P124) 1 ⑤曲がり角を通ることができる棒の長さ : 図形と方程式(P125) 1 ⑥音声进行分析する技術 : 三角関数(P126) 1 ⑦時計の針と回転の向きと角度 : 三角関数(P128) 1 ⑧電光掲示板を見込む角 : 三角関数(P169) 1 ⑨地震の規模や星の明るさを表す等級 : 指数関数・対数関数(P172) 1 ⑩光の進む時間 : 指数関数・対数関数(P187) 1 ⑪酸素分子の質量 : 指数関数・対数関数(P199) 1 ⑫菌の増殖 : 指数関数・対数関数(P203) 1 ⑬平均律音階(音の高さや強さ) : 指数関数・対数関数(P205) 1 ⑭限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P229) 1 ⑮調和平均(売上増加率の平均や往復にかかった時間) : いろいろな式(P262) 1 ⑯最も近いコンビニエンスストア : 図形と方程式(P264-P265) 1 ⑰線形計画法(工場で最大の利益を得るための生産数 等) : 図形と方程式(P273) 1 ⑱企業の利益を10年間で2倍にするための年間目標 : 指数関数・対数関数(P274) 1 (18)	①関数の周期の予想 : 三角関数(P266-P267) 1 (1)
第一	714 715	新編数学Ⅱ 新編数学Ⅱ サポートブック	①ヒット商品の売り上げの平均の伸び率 : いろいろな式(P28) 1 ②地球儀(地球上の軽度と緯度と点と座標) : 図形と方程式(P50) 1 ③線形計画法(2つの食品から効率よく熱量とたんぱく質を摂取) : 図形と方程式(P92) 1 ④地球からアンドロメダ銀河までの距離 : 指数関数・対数関数(P128) 1 ⑤人口・山の高さ・川の長さなどと最高位の数(ベンフォードの法則) : 指数関数と対数関数(P151) 1 ⑥折りたたんだかみの厚さと対数関数 : 指数関数と対数関数(P153) 1 ⑦光や音の強さや音階と対数 : 指数関数と対数関数(P154) 1 ⑧車の速さ・走行距離と微分積分 : 微分・積分の考え(P155) 1 ⑨限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P174) 1 ⑩限られた材料で最大容積の箱を製作 : 微分・積分の考え(P174) 1 ⑪電車の速さ(変化の割合) : 微分・積分の考え(P14-P15) 1 (11)	①折りたたんだ紙の厚さをコンピューターで計算 : 指数関数と対数関数(P153) 1 (1)

「別紙2-2」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 c 発展的な内容の概要】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	取り上げられている項目	記述の概要
東書	701	数学Ⅱ Advanced	有	①因数定理(P45) ②3次方程式の解と係数の関係(P59) ③和と積の変換公式(三角関数)(P152-P153) ④関数の極限值と四則(P202-P203) ⑤対称式(P251) ⑥相反方程式(P256)	・ $x^5-1=P(x) \cdot (x-\alpha)$ このこのとき $P(x)=0$ を解く ・3次方程式の解と係数の関係 ・積を和・差になおす公式、和・差を積になおす公式 ・極限值、収束、極限值と四則 ・対称式 $a+b+c, ab+bc+ca, abc$ ・ $x+1/x=t$ と置いて、 t の二次方程式に変換
東書	702	数学Ⅱ Standard	有	①包絡線(P256)	・直線のグラフが通らない領域を考える
実教	703	数学Ⅱ Progress	有	①3次方程式の解と係数の関係(P57) ②三角関数の和と積の公式(P140) ③使用電力の総量(P228)	・3次方程式の解と係数の関係 ・三角関数の和と積の公式 ・使用電力の総量は積分で求めることができる
実教	704	新編数学Ⅱ	有	①三角関数の和と積の公式(P137)	・積を和・差を直す公式、和・差を積に直す公式
実教	705	高校数学Ⅱ	有	①ジェットコースターと微分・積分(P157)	・微分・積分の考え方
啓林館	706	数学Ⅱ	有	①3次方程式の解と係数の関係(P56) ②積を和、和を積に直す公式(P145) ③観覧車の円周上のある点における座標(P228-P229)	・3次方程式の解と係数の関係 ・加法定理を応用し、 \sin と \cos の積を和や差に変形する公式や \sin と \cos の和や差を積に変形する公式 ・媒介変数表示を用いて観覧車のある点における座標や移動距離
啓林館	707	新編 数学Ⅱ	無		
啓林館	708	深進 数学Ⅱ	有	①積を和、和を積に直す公式(P133) ②物体の落下時刻と距離の関係(P208) ③3次方程式の解と係数の関係(P217) ④直線の回転移動(P225) ⑤絶対値を含む関数の原始関数(P236-P237)	・加法定理を応用し、 \sin と \cos の積を和や差に変形する公式や \sin と \cos の和や差を積に変形する公式 ・積分と微分の関係を用いて説明 ・3次方程式の解と係数の関係 ・ある直線を原点を中心に回転させたときの直線の方程式 ・左右それぞれから近づけたときの極限值を用いて原子関数を示す
数研	709	数学Ⅱ	有	①3次方程式の解と係数の関係(P66) ②和と積の公式(P155) ③関数の極限值(P196-P197) ④速度と定積分(P260-P261)	・3次方程式の解と係数の関係 ・ \sin と \cos の積を和や差に変形する方法、 \sin と \cos の和や差を積に変形する方法 ・関数の極限値の性質(数学Ⅲの内容) ・積分の考えを用いて、速度や移動距離を考える(数学Ⅲの内容)
数研	710	高等学校 数学Ⅱ	有	①3次方程式の解と係数の関係(P63) ②和と積の公式(P148)	・3次方程式の解と係数の関係 ・ \sin と \cos の積を和や差に変形する方法、 \sin と \cos の和や差を積に変形する方法
数研	711	新編 数学Ⅱ	有	①3次方程式の解と係数の関係(P62) ②和と積の公式(P144)	・3次方程式の解と係数の関係 ・ \sin と \cos の積を和や差に変形する方法、 \sin と \cos の和や差を積に変形する方法
数研	712	最新 数学Ⅱ	有	①速度と定積分(P226-P227)	・積分の考えを用いて、速度や移動距離を考える(数学Ⅲの内容)
数研	713	NEXT 数学Ⅱ	有	①対称式、基本対称式(P54) ②3次方程式の解と係数の関係(P69) ③和と積の公式(P166)	・対称式、基本対称式の説明 ・3次方程式の解と係数の関係 ・ \sin と \cos の積を和や差に変形する方法、 \sin と \cos の和や差を積に変形する方法
第一	714 715	新編数学Ⅱ 新編数学Ⅱサポートブック	有	①対称式と基本対称式(P42)	・2次方程式の2つの解を α と β とする。 そのとき、 $\alpha^2 + \beta^2$ を求めよ。

「別紙2-3」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 防災や自然災害の扱い】 (数学Ⅱ)

発行者	教科書 番号	教科書名	扱いの 有無	扱い方 (本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
東書	701	数学Ⅱ Advanced	有	コラム(P157)	指数関数・対数関数	地震の規模を表す尺度(マグニチュード)
東書	702	数学Ⅱ Standard	有	本文(P70)	図形と方程式	防災マップ(自宅から最も近い避難場所を探す)
実教	703	数学Ⅱ Progress	有	コラム(P144)	三角関数	緊急地震速報
実教	704	新編数学Ⅱ	無			
実教	705	高校数学Ⅱ	無			
啓林館	706	数学Ⅱ	無			
啓林館	707	新編 数学Ⅱ	無			
啓林館	708	深進 数学Ⅱ	有	本文(P150)	指数関数・対数関数	地震のマグニチュードとエネルギーの大きさ
数研	709	数学Ⅱ	無			
数研	710	高等学校 数学Ⅱ	無			
数研	711	新編 数学Ⅱ	有	課題学習(P228- P229)	図形と方程式	火災現場から一番近い消防署を判断する
数研	712	最新 数学Ⅱ	有	コラム(P172)	指数関数・対数関数	地震とマグニチュード
数研	713	NEXT 数学Ⅱ	有	コラム(P172)	指数関数・対数関数	地震の規模を表すマグニチュード
第一	714 715	新編数学Ⅱ 新編数学Ⅱサポートブック	有	コラム(P154)	指数関数・対数関数	地震の規模(マグニチュード)と指数関数

「別紙2-4」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 オリンピック、パラリンピックの扱い】(数学Ⅱ)

発行者	教科書 番号	教科書名	扱いの 有無	扱い方 (本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
東書	701	数学Ⅱ Advanced	無			
東書	702	数学Ⅱ Standard	無			
実教	703	数学Ⅱ Progress	無			
実教	704	新編数学Ⅱ	無			
実教	705	高校数学Ⅱ	無			
啓林館	706	数学Ⅱ	無			
啓林館	707	新編 数学Ⅱ	無			
啓林館	708	深進 数学Ⅱ	無			
数研	709	数学Ⅱ	無			
数研	710	高等学校 数学Ⅱ	無			
数研	711	新編 数学Ⅱ	無			
数研	712	最新 数学Ⅱ	無			
数研	713	NEXT 数学Ⅱ	無			
第一	714 715	新編数学Ⅱ 新編数学Ⅱサポートブック	無			

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	構成上の工夫
東書	701	数学Ⅱ Advanced	<p>ア 学習内容に関連する興味深い話題を取り上げている。</p> <p>イ 全体的に落ち着いた色調だが、必要に応じて色が使い分けられている。</p> <p>ウ 色による強調はされていないが、注意を引くようにレイアウトされている。</p> <p>エ 重要な用語にゴシックが使われている。</p> <p>オ 学習の進め方、数学的な見方や考え方が示されている。インターネット上のコンテンツに対応している。</p> <p>カ 段階的に難易度の高い問題に取り組むことができるように工夫されている。</p> <p>キ 理解を助けるよう効果的に色を用いている。ユニバーサルデザインに配慮したUD書体を採用している。</p> <p>ク インターネット上のデジタルコンテンツを使用した学習ができるようになっている。</p>
東書	702	数学Ⅱ Standard	<p>ア 本文の内容に関連する興味深い話題を取り上げている。</p> <p>イ 全体的に落ち着いた色調だが、必要に応じて色が使い分けられている。</p> <p>ウ 色による強調はされていないが、注意を引くようにレイアウトされている。</p> <p>エ 重要な用語のほか、深い理解につなげるための考察に必要な観点などが示されている。</p> <p>オ 生徒の会話により学習が進められている。インターネット上のコンテンツに対応している。</p> <p>カ 数学を深めたり、広げたりするうえで大切な見方や考え方を示唆している。</p> <p>キ 小見出しや枠囲みのタイトルなどにUD書体を使用している。カラーユニバーサルデザインに対応している。</p> <p>ク インターネット上で、生徒が無料でデジタルコンテンツを使用できる。</p>
実教	703	数学Ⅱ Progress	<p>ア 本文に関連する興味深い内容を取り上げている。</p> <p>イ 必要に応じて図の塗分けなどがされている。</p> <p>ウ 重要度に応じて色が使い分けられている。</p> <p>エ 重要な用語にゴシックが使われている。</p> <p>オ 発展的な内容について考えさせるような問いかけがある。二次元コードに対応している。</p> <p>カ 生徒間で議論や協働をして取り組む形式の題材を扱っている。</p> <p>キ 小見出しや枠囲みのタイトルなどにUD書体を使用している。カラーユニバーサルデザインに対応している。</p> <p>ク インターネット上で、デジタルコンテンツを使用できる。</p>
実教	704	新編数学Ⅱ	<p>ア 学んだ内容と身の回りのものとのつながりが示されている。</p> <p>イ 必要に応じて図の塗分けなどがされている。</p> <p>ウ 重要度に応じて色が使い分けられている。</p> <p>エ 重要な用語にゴシックが使われている。</p> <p>オ 証明などが具体例を用いた説明で代替されている。二次元コードに対応している。</p> <p>カ 課題学習では自ら調べ、発表し、教え合う算数・数学活動が展開できるようになっている。</p> <p>キ 本文においてポイントとなる箇所には色網やアンダーラインの付加など工夫がされている。</p> <p>ク インターネット上にあるコンテンツを利用できる。</p>
実教	705	高校数学Ⅱ	<p>ア 細かく例を示している。</p> <p>イ 多くの色やイラストを使い、見やすい構成になっている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式には、濃い緑で強調されている。</p> <p>エ 単元の見出しや公式、大切な数学用語にゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 巻末に課題学習を掲載している</p> <p>カ 数学的活動の題材として活用できるように課題学習の内容が工夫されている。</p> <p>キ 特に重要である語句は太字になっている。その語句の説明部分には丸文字フォントを使用し、分かりやすくなっている。</p> <p>ク インターネット上にあるコンテンツを利用できる。</p>

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	構成上の工夫
啓林館	706	数学Ⅱ	<p>ア 多種多様な問題に対応している。</p> <p>イ シンプルで色を少なくすることで、使ったときにより強調されている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式には、背景を白にして強調されている。</p> <p>エ 大切な数学用語にゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 各章に思考力を養う項目を掲載している。</p> <p>カ 数学的活動の題材として活用できるように課題学習の内容が工夫されている。</p> <p>キ 図を用いてスムーズな理解ができるようにしている。カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、自分で動かしたり動画をみたりなどできるようになっている。</p>
啓林館	707	新編 数学Ⅱ	<p>ア 日常や多くの社会の事象を関連付けて書かれている。</p> <p>イ 色を多く使うことで、見やすい構成になっている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式には、はっきりした色使いで強調されている。</p> <p>エ 単元の見出しや大切な数学用語、公式や例題にゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 各章に本文の学習内容をより広げたり、深めたりするような構成になっている。</p> <p>カ 数学的活動の題材として活用できるように課題学習の内容が工夫されている。</p> <p>キ 本文と相互に同色の色網が掛かっている。カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。フォントはUD書体を使用している。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、自分で動かしたり動画をみたりなどできるようになっている。</p>
啓林館	708	深進 数学Ⅱ	<p>ア 各章の始めに日常と関連付けした項目を取り上げている。</p> <p>イ 重要な箇所にははっきりとした色を付けることでわかりやすく表現されている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式を色がついた線で囲うことで強調されている。</p> <p>エ 単元の見出し例題、大切な数学用語にゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 巻末に深い学びができるように各章の探究が掲載している。</p> <p>カ 探求の問題の最後に課題学習を設けて、数学的活動の題材として活用できるようになっている。</p> <p>キ 図を用いてスムーズな理解ができるようにしている。カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、関連動画や解説などを見ることができるようになっている。</p>
数研	709	数学Ⅱ	<p>ア 日常や社会の事象と関連付けて書かれている。</p> <p>イ 身の回りの事象で数学が活用されている例を、写真で示されている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式には、薄い青で強調されている。</p> <p>エ 大切な数学用語や小単元の見出しにゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 各章の始めに数学史が紹介されている。</p> <p>カ 数学的活動の題材として活用できるように課題学習の内容が工夫されている。</p> <p>キ カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。本文はUD書体を用いている。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、参考資料、理解を助けるアニメーション、生徒自らが考察するためのツールなどのデジタルコンテンツを利用することができる。</p>

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(数学Ⅱ)

発行者	教科書 番号	教科書名	構 成 上 の 工 夫
数研	710	高等学校 数学Ⅱ	<p>ア 主体的・対話的で深い学びを促す構成である。</p> <p>イ はっきりとした色使いでわかりやすく示されている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式には、専用の色を用いて強調されている。</p> <p>エ 大切な数学用語や単元の見出しにゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 各章の始めに数学史が紹介されている。巻末に数学特有の表現が扱われている。</p> <p>カ 巻末に思考力等を問う総合的な問題を取り上げている。</p> <p>キ カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。本文はUD書体を用いている。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、参考資料、理解を助けるアニメーション、生徒自らが考察するためのツールなどのデジタルコンテンツを利用することができる。</p>
数研	711	新編 数学Ⅱ	<p>ア イラストや写真が用いられている。</p> <p>イ はっきりとした色使いでわかりやすく示されている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式には、専用の色を用いて強調されている。</p> <p>エ 大切な数学用語や単元の見出し、学習目標にゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 各章の始めに数学史や社会との関連が紹介されている。巻末に数学の言い回しについて説明されている。</p> <p>カ 巻末に思考力等を問う総合的な問題を取り上げている。</p> <p>キ カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。本文はUD書体を用いている。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、参考資料、理解を助けるアニメーション、生徒自らが考察するためのツールなどのデジタルコンテンツを利用することができる。</p>
数研	712	最新 数学Ⅱ	<p>ア 日常生活との関連や、既習事項とのつながりが強調されている。</p> <p>イ 重要な問題や箇所にはっきりとした色を付けることでわかりやすく表現されている。</p> <p>ウ 大切な定理や公式を色がついた線で囲うことで強調されている。</p> <p>エ 大切な数学用語や単元の見出しにゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 既習事項の復習から、発展的内容まで幅広く記述されている。</p> <p>カ 課題学習を数学的活動等の様々な運用を考慮し、巻末にまとめて取り上げている。</p> <p>キ カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。本文はUD書体を用いている。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、参考資料、理解を助けるアニメーション、生徒自らが考察するためのツールなどのデジタルコンテンツを利用することができる。</p>

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(数学Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	構成上の工夫
数研	713	NEXT 数学Ⅱ	<p>ア 学習したことを応用する題材が扱われている。</p> <p>イ 色の濃淡で重要事項が強調されている。</p> <p>ウ 色で付けるとともに、単元の終わりに重要事項がまとめて示されている。</p> <p>エ 大切な数学用語や単元の見出し、学習目標にゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 問いかけを多く取り入れ、主体的・対話的で深い学びを促す構成である。また、中単元・小単元ごとの学習目標が明確に記述されている。</p> <p>カ 課題学習をはじめ、興味をもって主体的に学べるような題材の工夫がされている。</p> <p>キ カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。本文はUD書体を用いている。</p> <p>ク 二次元コードが有効な場面で掲載しており、参考資料、理解を助けるアニメーション、生徒自らが考察するためのツールなどのデジタルコンテンツを利用することができる。</p>
第一	714 715	新編数学Ⅱ 新編数学Ⅱサポートブック	<p>ア 単元の説明に、これから学ぶ単元と関連する日常の事象が結びつけて書かれている</p> <p>イ 下線を用いての説明の箇所において、色を変えるだけでなく、線の種類も変えて示している。解説においても、文章だけでなく図を多く用いて解説してある。ポイント、公式など統一された色を使っている。</p> <p>ウ 定理や公式には周囲に空白部分を設け、目立つように、統一された枠組みを使用して強調されている。</p> <p>エ 数学用語には太字のゴシックを用いて強調されている。</p> <p>オ 例題には、解法にどの考えを用いるのか、解法のポイントが一言で書かれている。解説動画のQRコードが印刷され、自学自習をするための工夫がある。</p> <p>カ 協働的に取り組む問いを本文や節末の課題学習などに設けてある。</p> <p>キ カラーユニバーサルデザインの観点で色使いをしている。本文はUD書体を用いている。公式などの重要事項は、太字にしたり、枠で囲んだり、表にまとめたりして、強調している。</p> <p>ク 二次元コードを掲載しており、教科書の内容に関する解説動画を見たり、Webアプリを動かしたりして理解を深めることができるようになっている。</p>

「構成上の工夫」の概要は以下の8つの観点に沿って文章記述したものである。

- ア コラム・資料・トピックスの扱い方
- イ 視覚的資料(写真、図・イラスト、グラフ、表など)
- ウ 定理や公式等
- エ ゴシック等の用語
- オ 編集上の工夫・その他
- カ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- キ ユニバーサルデザインの視点
- ク デジタルコンテンツの扱い

